

奈良労働基準監督署における建設業の災害防止活動について

奈良労働基準監督署管内では、夏季において、建設業における労働災害防止、熱中症の防止、死亡災害の撲滅の取組を下記のとおり、実施しています。

記

1 建設工事関係者連絡会議の開催について

奈良労働基準監督署は、建設業における労働災害防止活動の一環として、建設業の発注者機関等（市町村等及び関係団体）に対して、「建設業工事関係者連絡会議」を開催しました。

奈良労働基準監督署からは、寺田署長、今西副署長、稲垣安全衛生課長及び榎産業安全専門官が参加し、労働災害防止について、啓発を行いました。

(1) 日時 平成29年7月21日 午後2時から午後4時

(2) 場所 公立共済やすらぎの宿 ホテルリガーレ春日野

(3) 内容

まず、寺田署長から、開催の挨拶及び建設業における働き方改革の説明がありました。

次に今西副署長から標題「労働災害防止のための気象予報の活用について」として、局地的大雨における気象予報の活用について説明を行いました。

榎産業安全専門官からは、標題「労働災害発生状況」として、奈良局内及び奈良署管内において、労働災害発生状況等について説明を行いました。

稲垣安全衛生課長からは、標題「石綿飛散漏洩防止対策」として、石綿含有仕上塗材の除去工事等における留意事項等について説明を行いました。



(会議の様子。熱心に聞いて頂きありがとうございます。)



(寺田署長)



(今西副署長)



(稲垣安全衛生課長)



(榎産業安全専門官)

2 建設現場への集中監督の実施

熱中症等の災害が多く発生する5月から9月を「クールワークキャンペーン」とし、このキャンペーンに併せて、6月から8月にかけて、熱中症予防のため、重点的に建設業の現場指導を実施しています。

御協力よろしくお願い申し上げます。